



クラボウ CCMシステム AUCOLOR-PN10

概要 説明書



導入目的・課題

- ◆短納期化に伴う調色スピードアップ
- ◆小ロット化に対応し調色件数増加
- ◆色違いのクレーム削減と色品質の向上
- ◆調色技能者の育成
- ◆調色作業の内製化（自社調色）

導入効果

1. 製造量調整機能により、作り過ぎを防止
2. 残塗料を有効利用
3. 実績配合登録し、リピート注文を迅速に対応
4. 日塗工など、カラーカードの注文を効率的に処理
5. 未経験者による調色業務対応
6. ネットワーク化により、システムの運用を効率化

事例紹介(1) 調色センター (大阪)

- ◆ 大手塗料メーカーの子会社
(調色センター300-400t/月 調色人員 20名)
- ◆ 課題 件数増加による残業時間増加
- ◆ 効果 残業時間の削減 500時間/月
- ◆ 運用方法
 - 専任オペレーター有り
 - 熟練者によるアドバイス

事例紹介(2)小口調色 (千葉)

- ◆ 調色センター
- ◆ 課題 小口調色(4L、1L)の増加
- ◆ 効果 パート2名で20-30色/日
- ◆ 運用方法
 - 専任オペレーターなし
 - 熟練者によるアドバイス

事例紹介(3) 配電盤塗装 (静岡)

◆ 配電盤メーカー

◆ 課題

- 標準外塗装色の受注増加に対応
- 小口調色(0.5-2kg)

◆ 効果

- 1名で20-30色/日を調色
- 下請けの外注メーカーに自社調色塗料を供給

◆ 運用方法

- 専任オペレーターなし
- 自動ディスペンサー使用

主な機能

配合計算

- 初回CCM計算(自動候補選択)
- 初回CCM計算(シミュレーション)
- 補正CCM計算(追加補正)
- 補正CCM計算(再作成補正)
- 残塗料利用CCM計算

配合管理

- 実績配合検索
- 近似色配合検索
- 配合登録(10万件)

色彩管理

- 色差計算
- 簡易色差計算
- ロット色管理

基礎データ管理

- 原色塗料登録
- 艶消し白、艶消し剤登録

特長

➤ 親切設計

- 塗料の品種を選択、色名・メモの入力、見本色の測色するだけで配合処方を計算
- 操作は非常に簡単
- コンピュータの専門知識や調色経験を不要

➤ ビジュアル

- CCM計算結果や色管理データをグラフやカラーイメージパッチを使ってビジュアルに表示
- データを視覚的に捕らえることで、評価や判断が簡単

➤ 多機能

- ツールバーの機能で、さまざまな処理に対応
- (艶消色の対応、作り過ぎ防止、繰り返し処理の自動入力、差し色補正、計量ミス時の対応現場作業にきめ細かに対応)

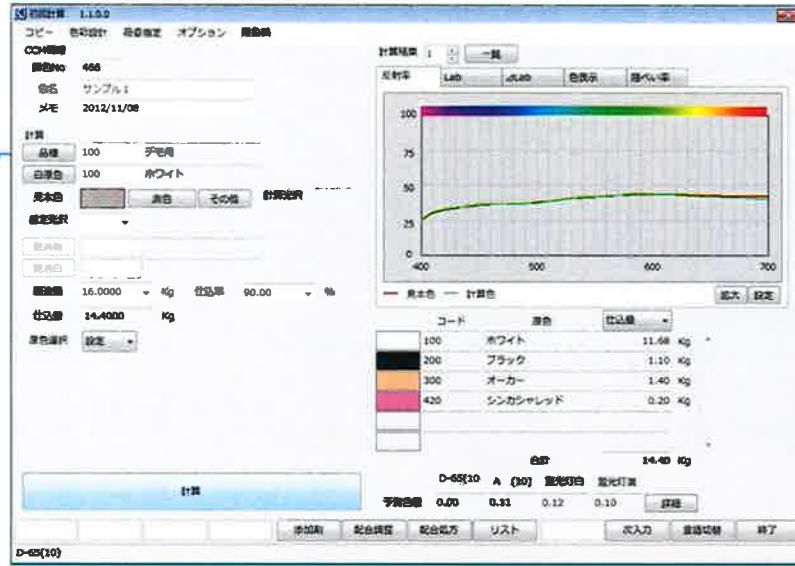
➤ データベース

- 調色後の配合処方を蓄積し、リピートオーダーや定番色に迅速に対応
- 調色後、実績色の情報をワンタッチで簡単に登録できるのでデータの蓄積が容易
- 色名や日付などの条件ですばやく配合処方を検索

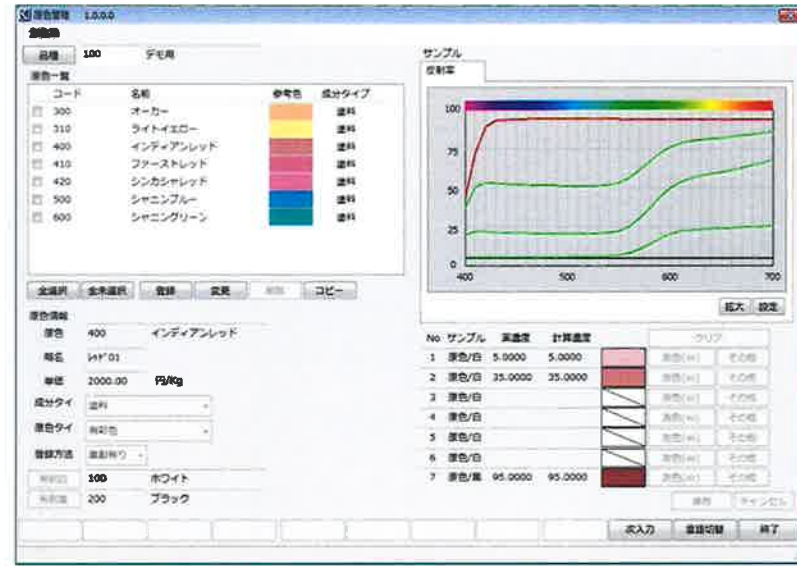
➤ ネットワーク

- オプションで、ネットワーク接続に対応

画面



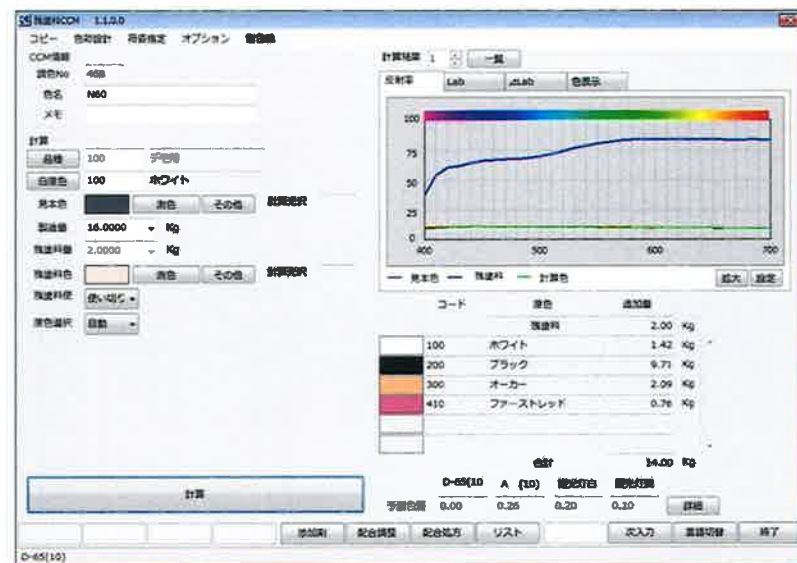
初回計算CCM



基礎データ登録



補正計算CCM



残塗料CCM

標準機器構成例



◆ パソコン本体 ※パソコンの仕様に関しては変更になる場合があります。

- CPU : インテル Core 3.3Ghz
- メモリ : 4.0GB
- HDD : 500GB(バックアップ機能付)
- OS : Windows10 64Bit Professional

◆ 17型 液晶ディスプレイ

◆ A4モノクロページプリンタ

◆ 分光測色機(ミノルタ CM-3600A)

設置場所

- ◆ 必要な設置機サイズ(1200 × 700mm)
- ◆ 禁煙・ほこりの少ない場所
- ◆ 空調(15～30℃)
- ◆ 調色場からの近い距離
- ◆ 受注伝票→CCMシステム
- ◆ 控え見本板棚の場所

フロー(例)

